はじめに

『**ベーシックレベル公共**』にようこそ！

この講座は，学年や文系・理系を問わず，公共という科目を好きになってもらい，さらに現代の社会を考える土台となる知識をつけてもらうためのものです。

みなさんが学ぶ「**社会**」は，地理歴史科と**公民科**という教科に分かれます。その地理歴史科のなかで地理総合と歴史総合，公民科のなかで**公共**という３つの科目が，**必修**となっています。

公共は，高校生に身近な青年期の悩み（誰もが悩んでいる！）・過去の宗教家や思想家の考え（色々な考えの人がいる！）・現在の政治（対応すべきことの優先順位は大事！）・経済（色々な暮らしがある！）・国際関係（色々な関係がある！）などを，広く学ぶものです。

公共に限らず社会は覚えればオシマイの「暗記」科目と言われがちですが，深く「理解」したり自ら「思考」したりした方が楽しく，知識が定着します。この講座では，それを大きな目標として，さまざまな写真や絵画，動画なども用意し，みなさんに教室という枠組みから飛び出すような体験をしてもらいますね。

僕は正直，受講後に「公共って楽しいな」「社会のしくみを学ぶとこういうことに気づくな」「この人の考えはこうだけど自分は全然違うな」「自分が政治家ならこうするのにな」などなど，一人ひとりが色々な感想・気づきを持ってくれれば十分ですが，たぶん知らず知らずのうちに知識が定着していくだろうなと，秘かに期待しています。

①受講の際の「３つの約束」

Ａ　様々なたとえ話をおり交ぜて講義をしていきます。「**耳で**」受けてください。

Ｂ　授業は重要語句の空所補充形式で進んでいきます。「**手で**」受けてください。

Ｃ　学びのある写真・絵画・図・動画などを挟みます。「**目で**」受けてください。

②板書について

チョークの色は，**テキスト部分を白，空所補充部分を黄で書いています**。少し難しめの知識をメモ的に追加する場合は赤で書いています。

③予習・復習について

予習は必要ありません。復習は，１パート（＝４ページ）ごとにテキストをざっと見直す⇒確認問題を解くというだけです。

あとは講義で。　　　　伊藤賀一

第9講 【経済編】経済社会のしくみ

PART1 経済活動

Chapter1　経済活動とは？

目標
「経済」とは何かを理解しよう。
財とサービスの違いを理解しよう。

1 「経済」とは？

①「経済」＝社会全体の営み

明治時代，福沢諭吉が英語の「economy」を中国語の「経世済民」から経済と訳した。

②「経済」＝合理的行動（節約のこと）

スマホの「エコノミープラン」，飛行機の「エコノミークラス」という座席など。

③「経済」＝**財とサービスの生産・分配・消費**

生産・分配〔流通〕・消費〔支出〕のしくみ。

2 経済活動とは？

①財〔財貨〕とサービス〔用役〕

財・サービスは空気などの自由財と商品である経済財，公共財と私的財などに分類される。

A 〔　　　〕→有益な goods と有害な bads

経済財のうち**有形のもの**。生産財・消費財・投資財がある。また，代替財（コーヒー・紅茶・ココア・緑茶の関係など）や補完財（コーヒーと砂糖の関係など）という言葉もある。

B 〔　　　　　　　　〕→労働や奉仕

経済財のうち**無形のもの**。教育・医療・福祉・娯楽・修理・配膳・演奏・宣伝など。

ガソリンスタンドにいる自動車と人

②経済活動

財とサービスを生産・分配・消費すること。労働者・資本家・消費者という役割を担う各個人は，社会的分業・協業により特定の財やサービスを生産・分配しており，それらを他者の生産・分配したものと交換し，消費している。

※交換の場を**市場〔マーケット〕**といい，そこでは〔　　　　〕が使用される。市場では各自は常に〔　　　　〕という行動をともなう。

※財とサービスは**再生産**される。資本主義経済では，新たな設備投資が行われ，拡大再生産が目指される。

③生産の三要素

土地・労働力・資本

④**資源の**〔　　　　　　〕

資源は有限なので優先順位を考えて最適な配分を行う必要がある。希少性が交換を生み，その交換条件を金額で表したものが〔　　　　〕。

※経済性の原理はいかに効率的か，という点にあるからこそ分業・協業が行われる。

⑤〔　　　　　　　　　　　　〕と**機会費用**

「あちらを立てればこちらが立たず」，「何かを得れば何かをあきらめなければならない」という関係。その際，実際の費用だけでなく，他の選択肢を選べば得られたはずの収入も犠牲にしていると考える。

⑥経済厚生

社会全体での経済的豊かさや満足度。人が，公正かつ費用を上回る利益・効用が得られる交換を自発的に行えば，経済厚生は上昇する。

まとめ

「経済」とは，社会全体の営み，合理的行動，財とサービスの生産・分配・消費のしくみのことである。

財は有形の経済財，サービスは無形の経済財を指す。

Chapter2　２つの経済体制

目標
世界の圧倒的多数の国で導入されている経済体制を知ろう。
今や北朝鮮以外には残らない「結果の平等」を目指す経済体制はなんだろう。

1　経済の３政策

①成長政策
　各分野の潜在的な生産能力を向上させる。
②安定化政策
　景気変動を緩和する。
③再分配政策
　不平等・格差の是正を目指す。

2　資本主義経済→市場経済を導入

　自由主義・資本主義体制下における〔　　　　〕**経済**では「弱肉強食・優勝劣敗・適者生存」の原理で資源の最適な配分が行われ，社会全体の経済発展が促進される。
※「結果の不平等」が自明なことから「**機会の平等**」が意識される。
①〔　　　　〕**財産**制度
　生産手段を有する有産階級〔ブルジョワジー〕と，有さない無産階級〔プロレタリアート〕が存在し，格差が拡大していく。
②〔　　　　〕**競争**
　市場メカニズムが機能している。機能しない場合＝「市場の失敗〔限界〕」もある。
③利潤追求の自由
④その他
　契約の自由や労働力の商品化（労働市場が存在）など。

就活イベントのようす

3　社会主義経済→計画経済を導入

社会主義・共産主義体制下における〔　　　　　〕**経済**では，共産党一党独裁の政府が経済目標を設定し，指令する。過去，スターリンの指導するソ連や毛沢東の指導する中華人民共和国で「五カ年計画」などの形式で用いられた手法。

※「結果の平等」が計画的に目指される。

①**生産手段の公有〔社会的所有〕**

②競争を排除

③ノルマの達成が目的になりがち

④その他

現在では，北朝鮮〔朝鮮民主主義人民共和国〕にしか残らない経済体制。中国･ベトナム･キューバといった他の社会主義国は，市場経済を導入している。

中国の深圳

まとめ
資本主義体制下における市場経済は，今や世界中を席捲している。
社会主義体制下における計画経済は，もはや北朝鮮にしか残っていない。

第９講　PART1　確認問題

1　財・サービスへの支出を意味するのはどれか。

①　分配　②　流通
③　消費　④　生産

2　自由財にあたるのはどれか。

①　空気　②　家具
③　土地　④　石油

3　経済財のうち，生産財にあたるのはどれか。

①　食料　②　工作機械
③　衣類　④　自動車

4　コーヒーの代替財として最も適切なものはどれか。

①　水　②　炭酸水
③　野菜ジュース　④　紅茶

5　補完財の組み合わせとして**誤っているもの**はどれか。

①　コーヒーと砂糖　②　パンとバター
③　バターとマーガリン　④　万年筆とインク

6 「あちらを立てればこちらが立たず」という関係を何というか。

① トレードオフ ② ペイオフ
③ フェアトレード ④ セーフガード

7 市場経済と関係の深いものはどれか。

① 自由主義 ② 社会主義
③ 重農主義 ④ 共産主義

8 市場経済において，生産手段を有さない無産階級を何というか。

① テクノクラート ② プロレタリアート
③ ブルジョワジー ④ ホワイトカラー

9 社会主義・共産主義体制下における計画経済の特色はどれか。

① 利潤追求の自由 ② 自由競争
③ 労働力の商品化 ④ 生産手段の公有

10 現代において計画経済を導入している国はどこか。

① 中国 ② 朝鮮民主主義人民共和国
③ ベトナム ④ キューバ

第 9 講　PART1　確認問題　解答

1 **解答：③**　消費〔支出〕は，人間が自らの欲望を満足させるために行われる。

①：生産された財・サービスが，その生産要素（土地・労働・資本）の提供者に分けられること。
②：生産された財・サービスが，その生産要素（土地・労働・資本）の消費者に届けられること。
④：財・サービスをつくり出すこと。

2 **解答：①**　自由財とは，人間にとって必要なものであるが，豊富に存在するため，使用にあたって代金などを支払う必要のない財のこと。

②：売買や所有の対象となる経済財。
③：売買や所有の対象となる経済財。
④：売買や所有の対象となる経済財。

3 **解答：②**　生産財とは，他の財を生産するために使われる財のこと。工作機械のほか道具や工場などの生産手段，原料・燃料などの中間生産物が含まれる。

①：日常生活に使われる消費財。
③：日常生活に使われる消費財。
④：日常生活に使われる消費財。

4 **解答：④**　代替財とは，ある財の代わりになるような他の財のこと。

5 解答：③

補完財とは，一緒に使うことによって，経済的目的に役立つ財のこと。バターとマーガリンは互いに代替財である。

①：互いに補完財である。
②：互いに補完財である。
④：互いに補完財である。

6 解答：①

全ての欲求を満たすには資源が不足するなかで，選択が要求される経済社会では，常にトレードオフの関係が存在する。

②：金融機関が破たんした場合，金融機関が預金保険機構に積み立てていた保険金で，預金者に一定の払い戻しを行う制度。
③：発展途上国の産品を適正な価格で輸入し，先進国内で販売する「公正な貿易」のこと。
④：世界貿易機関〔WTO〕に認められている緊急輸入制限措置のこと。

7 解答：①

市場経済は，自由主義・資本主義体制下における経済体制である。

②：社会主義体制下では計画経済がとられる。
③：農業生産こそ国家の富の源泉とする考えで，市場経済とは関係がない。
④：共産主義体制下では計画経済がとられる。

8 解答：②

市場経済における私有財産制度では，生産手段を有する有産階級〔ブルジョワジー〕と，有さない無産階級〔プロレタリアート〕が存在する。

①：専門知識を持つ技術官僚のこと。
③：市場経済において，生産手段を有する有産階級のこと。
④：資本主義の発達に伴って増加した，専門的な業務や管理・販売などの業務に従事する者のこと。

9 **解答：④**　計画経済では，生産手段は公的な社会的所有物とされる。

①：自由主義・資本主義体制下における市場経済の特色。
②：自由主義・資本主義体制下における市場経済の特色。
③：自由主義・資本主義体制下における市場経済の特色。

10 **解答：②**　計画経済は，北朝鮮〔朝鮮民主主義人民共和国〕にしか残らない経済体制である。

①：社会主義国であるが，市場経済を導入している。
③：社会主義国であるが，市場経済を導入している。
④：社会主義国であるが，市場経済を導入している。